

【重要】

**本体とDBMセンサーは異なるシリアルナンバーの組み合わせでは使用できません。
必ず、同じシリアルナンバーの組み合わせで使用してください。**

特長

- コーナーリング中のバイクのバンク角を計測しリアルタイムに表示
- バンク角は左右0°～63°まで表示(地軸に対して表示)
- メモリー機能搭載(コーナー別の最大バンク角を30箇所まで記録可能)
- 反射型液晶採用で昼間も視認性を確保。夜間はブルーのバックライトで視認性を確保
- 本体:防水仕様。DBMセンサーユニット:防滴仕様。

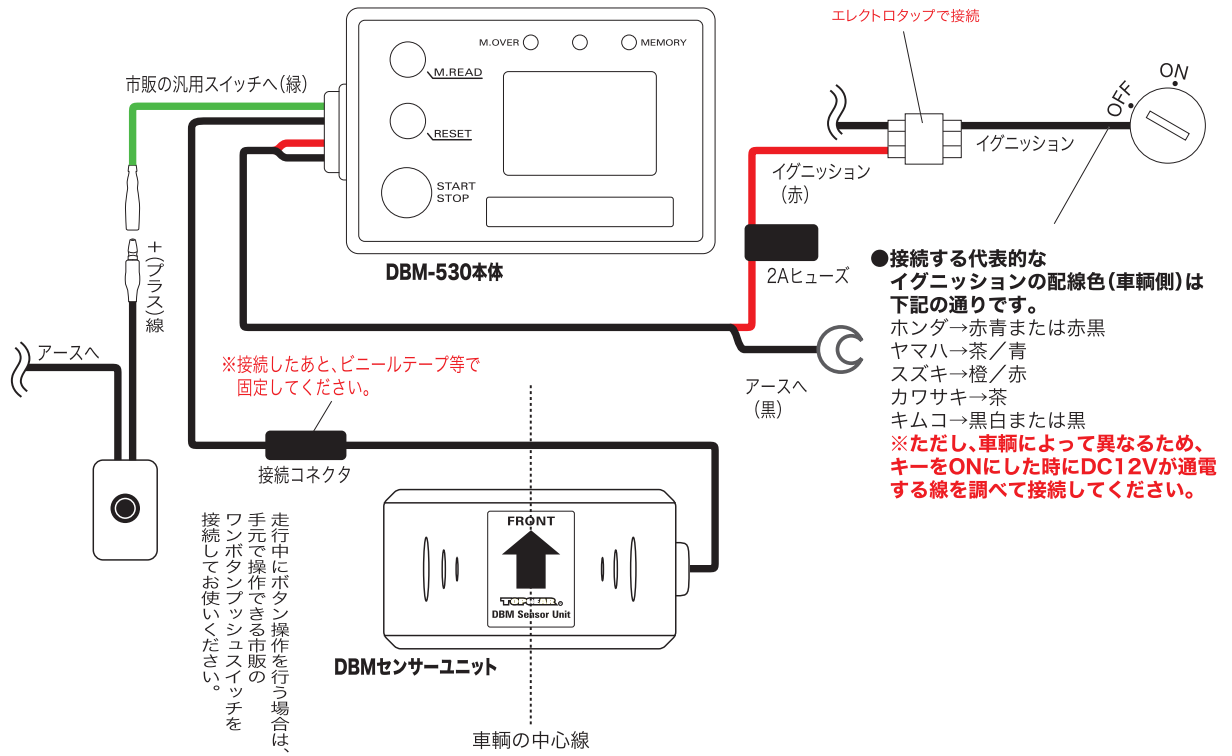
セット内容

- 本体 × 1
- DBMセンサーユニット × 1
- 両面テープ × 2(本体・センサー用)
- エレクトロタップ × 2
- 取扱説明書(保証書付き)

注意事項

- 本製品はバイクの傾きを表示するものです。※道路状況やバイクまたは取付け方法により若干の表示誤差が生じますので目安としてご使用ください。
- 走行中は安全を第一に考え、前方不注意にならないようご使用ください。
※メモリー機能を活用し、走行後各コーナーのバンク角をご確認ください。
- 公道において使用される場合は、交通法規を守って運転してください。
- 走行中のボタン操作は非常に危険ですので絶対に行わないでください。
※走行中にボタン操作を行う場合は、必ず手元で操作できる市販のワンボタンプッシュスイッチを接続してお使いください。
- 本製品は12V仕様のバイク(バッテリー搭載車)専用です。
- 取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。
取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

配線図



取付けと初期設定

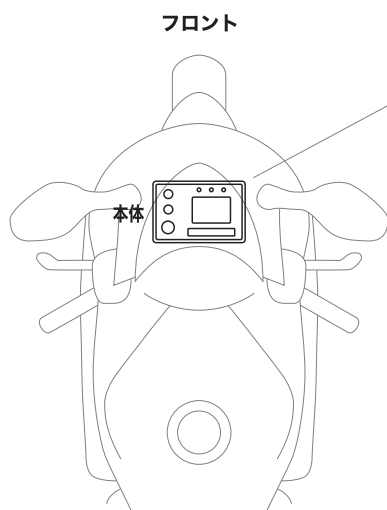
※取付けおよび初期設定は必ず水平な場所で行ってください。

※配線方法は上記の配線図を参照してください。

①本体の取付け

取付け位置はスピードメーターの上部など、走行中に見やすい位置に取付けてください。

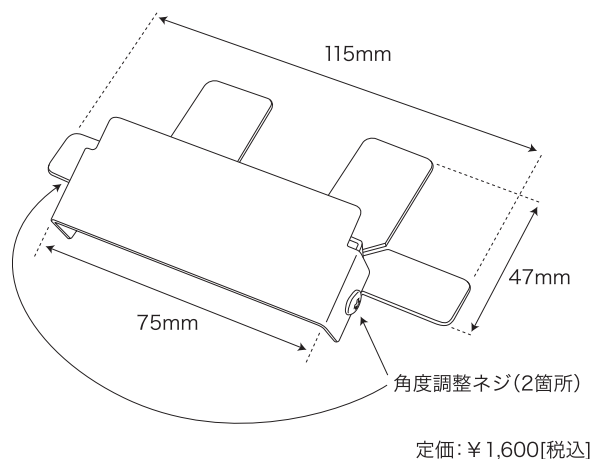
※液晶画面は乗車姿勢の目線に対して垂直よりも、やや寝かした角度のほうが見やすくなっています。



付属の両面テープで取付けます。

※取付けの際は、取付け面をきれいにしてから取付けてください。

- レプリカなどのバイク用にスピードメーター上部に取付けられる別売の汎用ステー(本体用)もあります。
※取付けスペース・形状要確認。



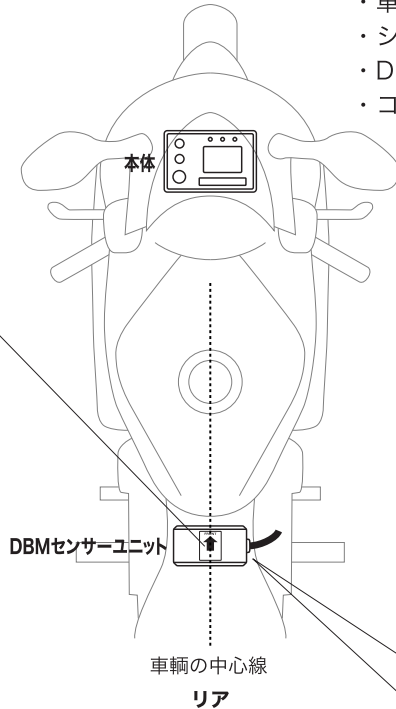
②DBMセンサーユニットの取付け

フロント

●取付け場所は以下の条件を満たす場所へ左右水平に取付けてください。

- ・ 車輛の中心に取付けられる場所。
- ・ シート下やタンク上など振動が少ない場所。
- ・ DBMセンサーが十分に納まる場所。
- ・ コード類などがDBMセンサーに接触しない場所。

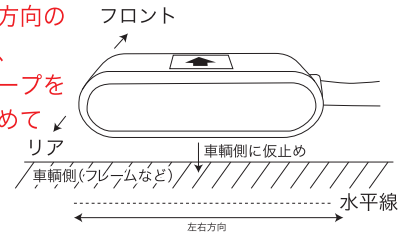
●取付け方向
シール面を上にして、矢印が車輛前面を向くように左右水平に取付けます。



【付属の両面テープで固定する場合】

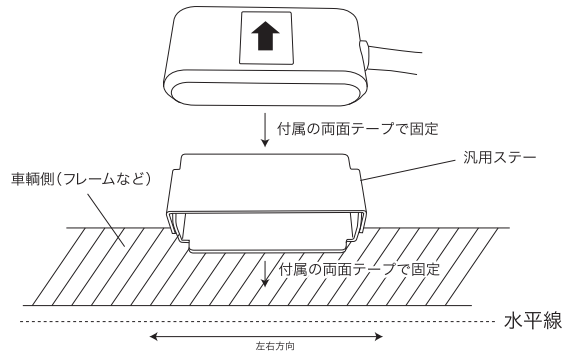
左右方向が水平になるよう設置します。

※次のステップで前後方向の角度調整を行うため、この段階では両面テープを使わずに仮止めに留めておきます。



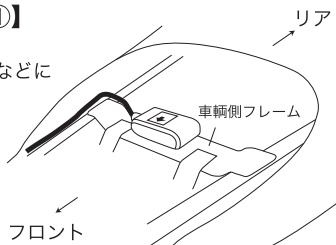
【別売の汎用ステー(DBMセンサー用)で固定する場合】

付属の両面テープでDBMセンサーユニットと汎用ステーを固定したあと、左右方向が水平になるよう設置し、付属の両面テープで汎用ステーと車輛側を固定します。



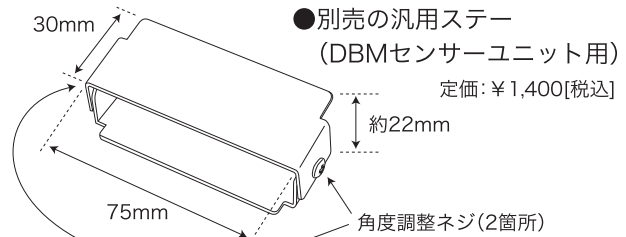
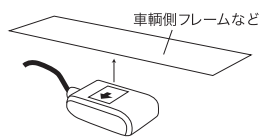
【取付け例①】

シート下のフレーム部分などに取付け。



【取付け例②】

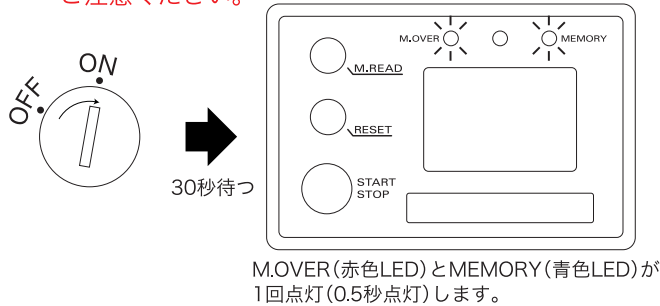
車輛側フレームなどの底面に取付け。



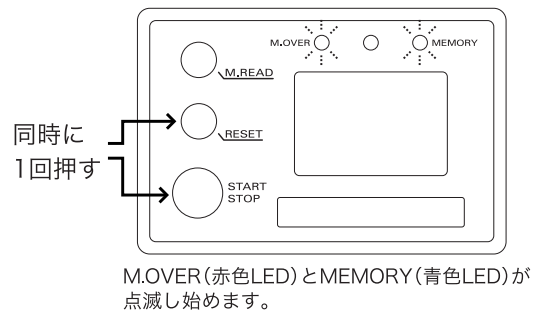
③DBMセンサーユニットの初期設定(前後角)

(1) 車両のキーをONにして30秒待ちます

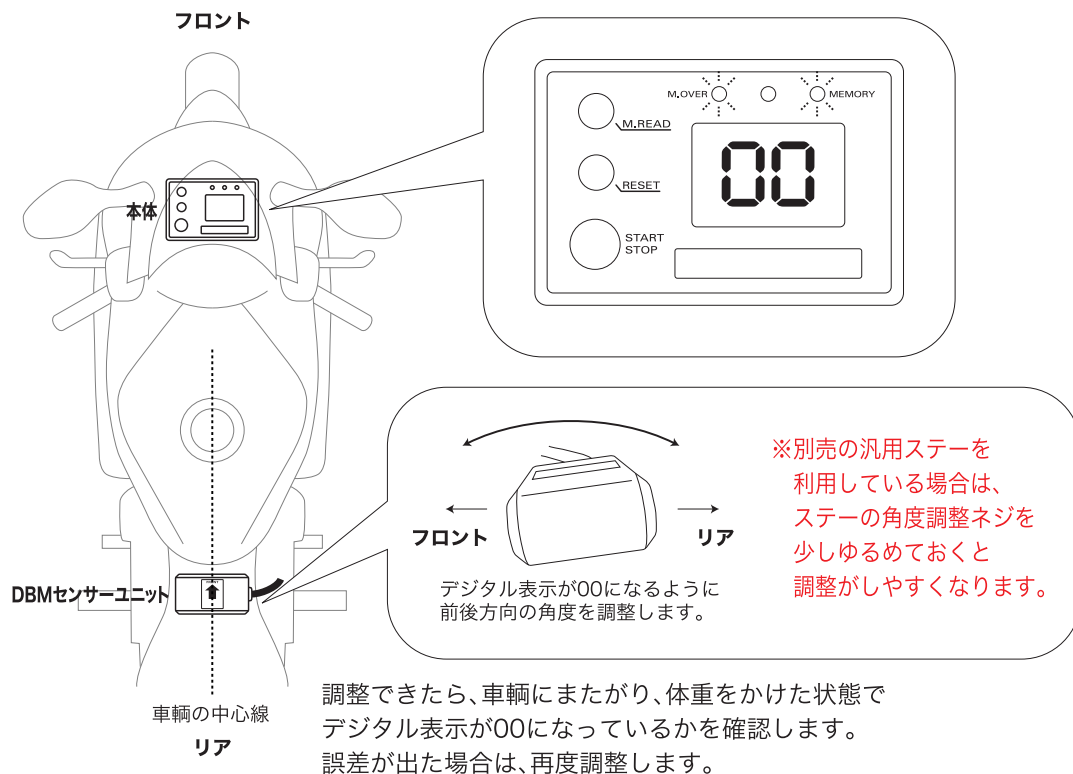
※30秒待たずに以降の操作を行うと
正しく設定できませんので
ご注意ください。



(2) RESETとSTART/STOPを同時に1回押します



(3) デジタル表示が00になるようにDBMセンサーユニットの前後角を調整します



調整が終わったら…

【付属の両面テープで固定する場合】

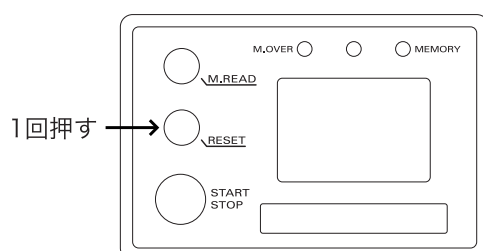
付属の両面テープで
DBMセンサーユニットを
しっかり固定します。

【別売の汎用ステー(DBMセンサー用)で固定する場合】

別売の汎用ステーを利用している場合は、
ステーの角度調整ネジ(2箇所)をしっかり締めます。

※しっかり固定しないと、走行中の振動などでDBMセンサーユニットが
外れてしまう可能性がありますのでご注意ください。

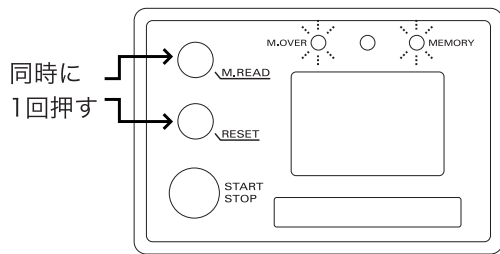
(4) RESETを1回押します。



RESETを1回押すと
前後角の初期設定が
完了して、左右角の
表示に切り替わります。

M.OVER (赤色LED)とMEMORY(青色LED)が
消灯します。

③DBMセンサーユニットの初期設定(左右角)

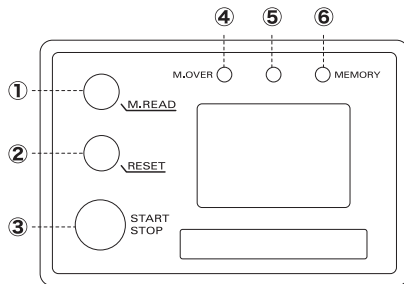


車輛にまたがり、バイクを垂直にした状態で、**M.READ**と**RESET**を同時に1回押して手を離すと、3秒後にLEDランプが0.5秒点灯し、左右角の初期設定が完了します。

※ボタンを押して離してから3秒間は
バイクを静止状態にしておいてください。

※M.OVER(赤色LED)とMEMORY(青色LED)が3秒後に0.5秒点灯します。

各部の名称



④メモリーオーバー

- ・メモリー機能を使い、最大記録数(30個)まで記録されると点灯します。
- ・FF表示中に点滅します。

⑤光センサー

⑥メモリー

- ・計測値の記録中に点灯します。
- ・記録値の表示中に点滅します。

①メモリーリード

記録値を表示する場合に押します。

②リセット

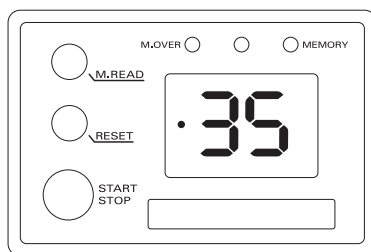
記録値を消去する時に押します。

③スタート・ストップ

記録を開始または停止する時に押します。

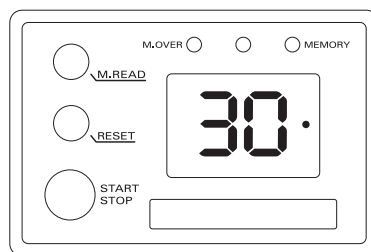
計測値の表示

走行中、バンク角はリアルタイムで表示されます。



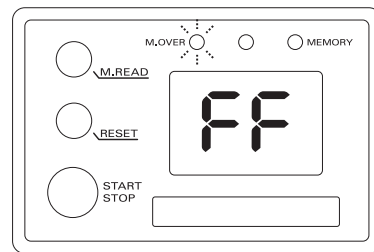
左コーナーの計測値

ドットが左側に表示されます。



右コーナーの計測値

ドットが右側に表示されます。



フルバンク(バンク角63°以上)の計測値

FFと表示され、M.OVER(赤色LED)が点滅します。

メモリー機能

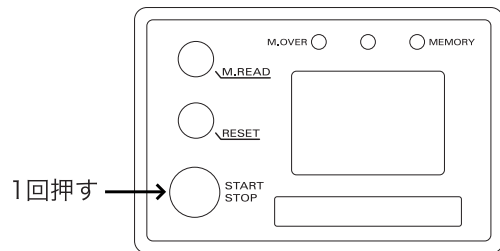
メモリー機能を使うと、コーナー別の最大バンク角を30箇所まで記録できます。

※左右バンク角20°以下は記録されません。

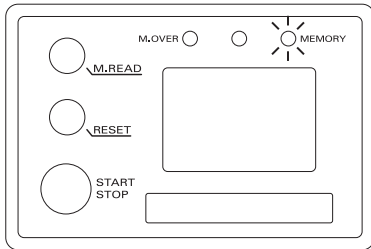
●メモリー(記録)の開始

START STOPを1回押します。

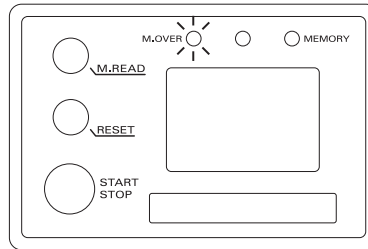
※市販のワンボタンプッシュスイッチを接続している場合はプッシュスイッチを1回押します。



●メモリー中(記録中)の表示



メモリー中(記録中)はMEMORY(青色LED)が点灯し続けます。



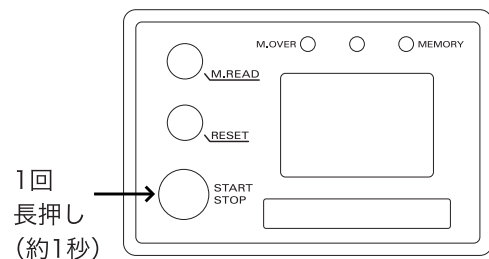
最大記録数(30個)まで記録されるとM.OVER(赤色LED)が点灯し、自動的にメモリー(記録)が終了します。

●メモリー(記録)の終了

START STOPを1回長押しします。

※市販のワンボタンプッシュスイッチを接続している場合はプッシュスイッチを1回長押しします。

※長押しは約1秒です。



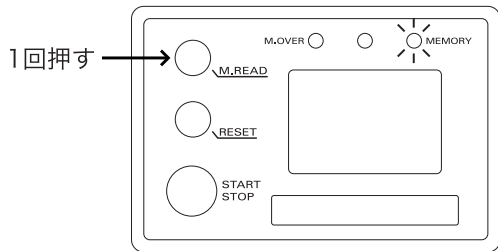
●走行中にメモリー(記録)し直したい場合は…

メモリー中(記録中)またはメモリー終了後(記録終了後)、再度ワンボタンプッシュスイッチを1回押すだけで新たに記録を開始(上書き記録を開始)することができます。

※走行中、本体のボタン操作は非常に危険ですので絶対に行わないでください。

走行中にボタン操作を行う場合は、必ず手元で操作できる市販のワンボタンプッシュスイッチを接続してお使いください。

メモリー値(記録値)を見るには

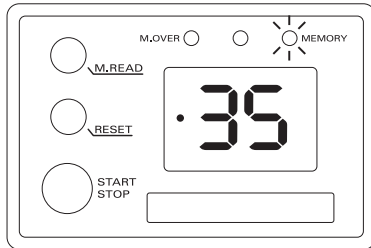


MEMORY(青いLED)が点滅し始めます。

M.READを1回押すと1回目の記録を表示します。
もう1回押すと2回目の記録を表示します。

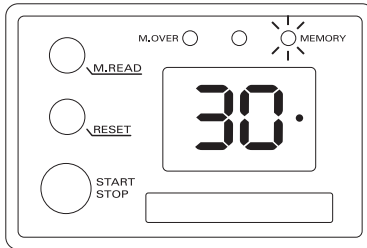
※長押しすると順番に表示が切り替わります。
1回目の記録のみMEMORY(青いLED)が
ゆっくり点滅します。2回目以降点滅が早くなり、
スタートメモリーが分かるようになっています。

●表示例



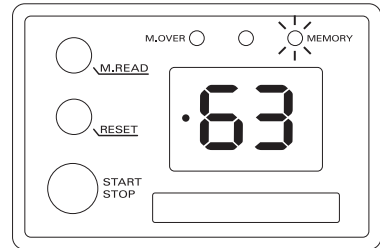
左コーナーのデータ

※ドットが左側に表示されます。



右コーナーのデータ

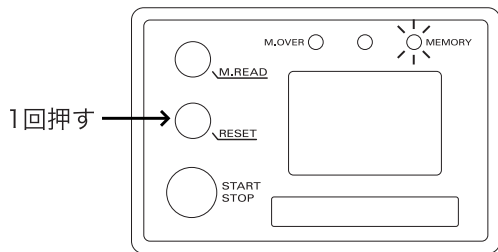
※ドットが右側に表示されます。



63°以上のデータ

※63と表示されます。

メモリー値をリセット(記録値を削除)するには



RESETを1回押します。

※RESETを押さずに、再度START STOPを
1回押すと、上書きメモリー(上書き記録)を
開始することができます。

Q

中低速でのコーナーリング中やUターン時に、表示角が感覚的に大きめに出るのですが…

A

本製品は、中低速でのコーナーリング中やUターンなどの定常旋回(円を描く)時は、表示角が大きくなるように設定されています。

Q

コーナーリング中(バイクが傾いている状態)なのに表示角度が00になる時があるのですが…

A

0° (表示角度:00)の基準は、基本的にバイクが地軸に対して垂直の状態ですが、路面段差や路面のうねりの影響など、振動の種類によってはコーナーリング中に表示角度が00になり、一時的に基準値がずれ、表示角度が実際のバンク角よりも大きくなったり、小さくなったりする場合があります。

※基準値のずれはストレート部分(垂直状態)で正常に戻ります。

Q

直線道路などコーナー走行時以外でバンク角の計測値が大きくなる場合があるのですが…

A

要因のひとつに振動があります。車種が単気筒・Vツイン・Lツインなどの場合は振動が非常に大きいため取付け位置や取付け方法によっては振動に影響され誤表示を起こす場合があります。

そのほか荒れた路面を走行した場合などにも誤表示を起こす場合があります。

※メモリー中(記録中)に、20°以上の誤表示が出てしまった場合、その値は記録されます。

Q

感覚的に、63°以上も角度が出ていないようなコーナーでFF表示が出る事があるのですが…

A

計測値は路面に対する角度ではなく、地軸をもとに算出されています。

したがってカント(傾斜)がついているコーナー(正バンク)では

計測値が大きくなる場合があります。

Q

本製品を使用しているうちに、あきらかに表示がおかしくなってきたのですが…

A

再度、平らな場所でDBMセンサーユニットの前後角調整を行ってみてください。

※表面の「③DBMセンサーユニットの初期設定(前後角)」を参照してください。

その他、ご不明な点は、当社サービス課(044-870-7155)へご連絡ください。

仕様

- 定格電圧 DC12V
- 消費電力 0.07A以下
- 外形寸法 本体(防水仕様):
W75mm×H50mm×D16.8mm ※突起部分含まず
DBMセンサーユニット(防滴仕様):
W70mm×H36mm×D19mm ※突起部分含まず